

西 区

北 区

大宮区

見沼区

中央区

桜 区

浦和区

南 区

緑 区

岩槻区

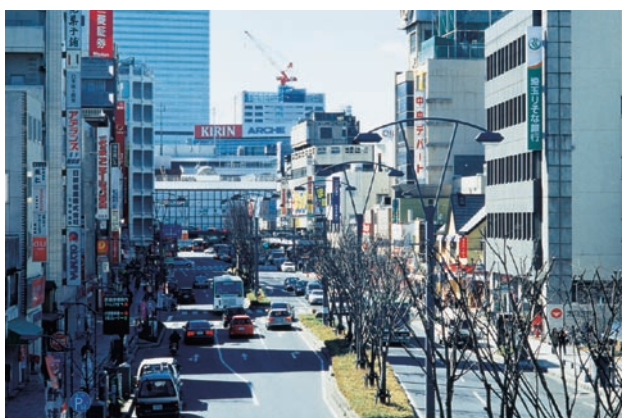
第5部

大宮区

【特性】▶大宮区は、本市中央部の北寄りに位置し、古くは武蔵一宮・氷川神社の門前町、中山道の宿場町として栄えました。区のほぼ中央には、全国有数のターミナル駅である大宮駅と県内で最大級の商業・業務地区があり、さいたま市の交通・経済の中心地となっています。

都市基盤・環境

本市の都心の一つである区の中央部をJR線、東武野田線、埼玉新都市交通ニューシャトルがほぼ南北に伸び、道路は国道17号、旧中山道、産業道路が南北方向の軸、さいたま春日部線などが東西方向の軸となっています。鉄道・幹線道路の充実した区の中央部には商業・業務地区が集積し、JR大宮総合車両センターも立地しています。これら賑わいのある地区の外



大宮駅東口

側には静かな住宅街が広がっており、区内には、コミュニティ関連施設をはじめ、各種の文化・スポーツ施設などの公共施設の整備も進んでいます。

このように、基本的な生活環境や基幹的な道路・交通はほぼ整備されていますが、大宮駅および周辺を中心市街地と郊外とを結ぶ東西方向の道路・交通については、さらに充実を図る必要があります。

本市の都心であるJR線大宮駅周辺地区は県内でも有数の商業・業務地区であり、近年は駅周辺に専門学校などが増えており、若い人々の集まる活気が加わっています。今後も、開発の進むさいたま新都心駅東口とともに、まちづくり（再開発事業など）の進捗に伴って新しい時代にふさわしい快適な街並みとして整備され、商業・業務機能の一層の集積が期待されています。同時に、区民生活に必要な身近な商業・サービス業が集積した地区として、子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすく活動しやすい拠点としての整備も求められています。

産 業

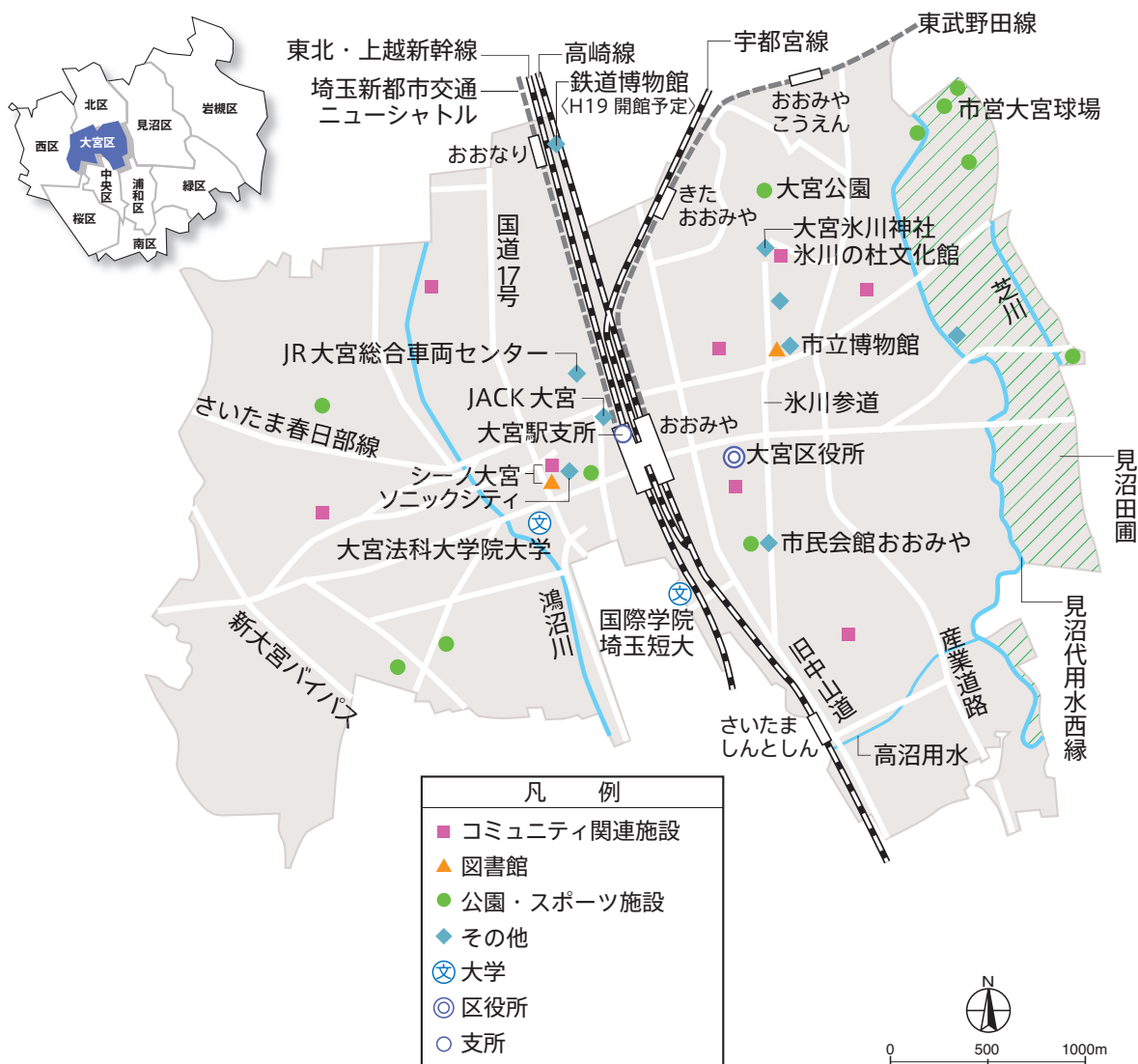
鉄道のまち、商業・業務・工業のまちとして発展してきた歴史があり、区の中央部に商業、サービス業などの産業が集中しています。特に、商業は市全体の経済活動の面でも重要な役割を担っていますが、古くからの商業地の中には活性化が必要とされているところもあり、事業者と行政が協力して魅力ある商店街づくりを進めることが求められています。また、ターミナル駅としての地の利を生かした新たな核となる産業の創出が求められています。

地域資源

さいたま新都心から続く氷川参道や大宮公園が区の中央部に緑豊かな一画を形成するとともに、見沼代用水西縁に広がる見沼田圃などの緑濃い空間があります。また、博物館、氷川の杜文化館、ソニックシティ、JACK大宮（大宮情報文化センター・宇宙劇場）などの文化施設、野球場やサッカー場のスポーツ施設など人の集まる場が数多く整備されており、これらの資源を活用して人と人との交流を深め、地域に根付いた文化を創造・発信していくことが大切です。

コミュニティ

大宮区は歴史のあるまちで、古くからの住民が多く住む一方、マンションの多い中心市街地や郊外には新たに転入してきた区民も増えており、地域住民の交流の促進が求められています。近年は、自治会に加え、ボランティアグループなどによる多様なコミュニティ活動が広がっており、区民による主体的なまちづくりに向けて、これら区民の活動と行政との連携を深めることが重要です。



西 区

北 区

大宮区

見沼区

中央区

桜 区

浦和区

南 区

緑 区

岩槻区

第5部

西 区

北 区

大宮区

見沼区

中央区

桜 区

浦和区

南 区

緑 区

岩槻区

第5部

大宮区の将来像

うるおいのある高度な生活基盤と
氷川の杜の緑と文化が調和するまち

まちの賑わいと暮らしやすい生活環境、憩いの空間である氷川の杜の緑や見沼田圃の自然など、大宮区の特性をより高めながら、多彩な資源を活用して地域文化を発信するまちづくりを進めます。

まちづくりのポイント

1 大宮駅周辺・さいたま新都心（東側エリア）の活性化

- 大宮駅周辺とさいたま新都心（東口）とが一体となった広域的なまちづくり
- 大宮駅東口における商業の活性化による賑わいと緑を生かした生活が調和した魅力あるまちづくり
- 大宮駅西口周辺の商業・業務機能の充実に加え、都市施設整備や緑化推進などによる、憩いと安らぎのあるまちづくり
- さいたま新都心駅（東口）の商業や文化機能を中心とした、人・物・情報が行き交うまちづくり
- 緑豊かな氷川参道を軸とする交流の場の創出
- 子どもから高齢者までだれもが安心して利用できるまちづくり
- さいたま市の玄関にふさわしい、美しさと安らぎが得られるまちづくり



大宮駅西口

2 地域からの文化発信

- 氷川の杜の緑や見沼田圃の自然など緑のイメージ、鉄道や大宮氷川神社をはじめとする歴史伝統文化などの資源を活用した個性ある地域文化の創造・発信
- 地域に根付いた特色ある祭り、イベントの積極的な活用と発信
- 区民による文化・スポーツ活動や大宮区を拠点とするプロサッカーチーム大宮アルディージャとの交流による一体感の醸成
- 若者による活力ある文化の発信



氷川参道



大宮氷川神社

3 自然環境と調和したまちづくり

- 氷川の杜の緑や見沼田圃の自然などの保全と憩いの場としての活用
- 緑の拠点づくり、鴨川・鴻沼川・芝川・見沼代用水などを生かした水と緑のネットワーク化や市街地の緑化など、ゆとりある空間の創出

4 生活環境の向上とコミュニティづくり

- 安心して暮らせる、災害に強く、犯罪のないまちづくり
- 渋滞のない道路交通や安全な生活道路など、道路・交通基盤の整備による、快適に暮らせるまちづくり
- 医療・福祉・介護の充実や環境対策などによる、健康に住み続けられるまちづくり
- 育児環境の整備による子育てしやすいまちづくり
- 開かれた学校づくり、地域との交流の活発化による、地域と学校とが連携した教育
- 地域住民の交流の活性化、行政とも連携したボランティア活動などのコミュニティづくり
- 身近な公共施設の整備など、計画段階から地域住民が参加するまちづくり

■ 人口の見通し

項 目	面積 (a) (km ²)	人 口 (b)		人口密度 (b/a)	
		平成 17 年 (人)	平成 25 年見通し (人)	平成 17 年 (人 / km ²)	平成 25 年見通し (人 / km ²)
大宮区 (A)	12.75	107,082	107,000	8,399	8,400
さいたま市 (B)	217.49	1,185,777	1,268,000	5,452	5,800
市全体に占める割合 (A/B)	5.9%	9.0%	8.4%	—	—

注1：面積は、国土地理院「平成16年 全国都道府県市区町村別面積調」による。

注2：平成17年の人口は、住民基本台帳及び外国人登録による10月1日現在の人口。平成25年見通しは概数。

注3：端数処理の関係上、区ごとの「市全体に占める割合」を合計すると100にならないことがあります。

西 区

北 区

大宮区

見沼区

中央区

桜 区

浦和区

南 区

緑 区

岩槻区